

(様式1)

平成30年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 005	提案機関名 三浦市農業協同組合
<b>要望問題名</b> アザミウマ類の発生活長と薬剤の感受性について	
<b>要望問題の内容</b> 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 3月以降、春キャベツの収穫残渣にアザミウマが発生し、4月上旬に定植されるスイカ、メロン、カボチャに移行しその防除に苦慮している。そこで三浦半島におけるアザミウマ類の種ごとの発生活長を明らかにするとともに各種アザミウマの主要薬剤の感受性について調査をお願いしたい。	
<b>解決希望年限</b>	<input type="radio"/> ①1年以内 <input checked="" type="radio"/> ②2～3年以内 <input type="radio"/> ③4～5年以内 <input type="radio"/> ④5～10年以内
<b>対応を希望する研究機関名</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
<b>備考</b>	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

<b>回答機関名</b>	農業技術センター	<b>担当部所</b>	三浦半島地区事務所 研究課
<b>対応区分</b>	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
<b>試験研究課題名</b>	(①、②、④の場合) 病害虫の診断同定及び発生生態の解明に基づく予察・防除技術の確立		
<b>対応の内容等</b>	アザミウマ類による作物被害の対策としては、ご指摘のようにアザミウマ類の種ごとの発生活長を明らかにすることが重要です。まず、当所の試験圃場のスイカ、メロン、カボチャ等におけるアザミウマ類の種同定および主要薬剤の簡易な感受性調査を実施します。		
<b>解決予定年限</b>	<input type="radio"/> ①1年以内 <input checked="" type="radio"/> ②2～3年以内 <input type="radio"/> ③4～5年以内 <input type="radio"/> ④5～10年以内		
<b>備考</b>			